

新千里東町地域自治協議会
2014年度総会議案書

日時 2015年5月17日
13時～15時

場所 東町会館2階

新千里東町地域自治協議会

新千里東町地域自治協議会

2014年度総会次第

1. 総会開催のあいさつ

2. 議長の選任

3. 議事録署名人の選任

4. 議案

第1号議案 2014年度事業報告及び収支決算報告並びに
監査報告承認の件

第2号議案 規約改正の件

第3号議案 自主防災組織登録の件

第4号議案 2015年度事業計画及び収支予算案承認の件

第5号議案 2015年度協議会役員改選の件

※新役員、新理事の挨拶

5. 閉会

第1号議案 2014年度事業報告及び収支決算報告並びに監査報告承認の件

新千里東町地域自治協議会（以下、協議会と略称する）の設立趣意に沿い、「東町ビジョン」実現に向けて、2014年度の協議会事業を展開しました。具体的な活動内容については、協議会全体の総括、理事会報告、各部会・委員会活動報告をそれぞれご参照ください。

※資料1頁～16頁

また、2014年収支決算については、別紙の収支決算報告書をご参照ください。

※資料32頁～33頁

第2号議案 規約改正の件

現行規約について、相談役を置く条文を追加すること、部会を委員会に一本化すること、役員・代議員・理事の任期の始期終期を削除すること、また、規約の別表1（代議員対象団体一覧）と別表2（理事会理事対象団体一覧）にジェイグラン千里中央自治会削除すること、また、東町老人クラブ連絡会の名称変更について改正することとしまを追加すること、及び両表の団体の中から東丘小学校、第八中学校、東丘保育所をした。

※資料17頁～27頁

第3号議案 自主防災組織の登録の件

協議会防災部会は、東町全体の防災体制について豊中市関係組織の協力を得てレベルアップを図るため、自主防災組織を設置し、豊中市に登録することとします。別紙の協議会防災部会細則を添えて届け出すこととします。

※資料28頁～30頁

第4号議案 2015年度事業計画及び収支予算案承認の件

協議会第4期は、2015年度事業計画として記載の内容を展開予定です。各部会・委員会活動計画と合わせてご覧ください。

※資料31頁

また、2015年度収支予算については、別紙の収支予算案をご覧ください。

※資料34頁～35頁

第5号議案 2015年度協議会役員改選の件

次の通り2015年度協議会役員の選任をご提案いたします。

《2015年度新役員候補（敬称略）》

役職名	氏名	所属団体名
会長	小川 浩一	OPH新千里東町自治会
副会長	田中 豊	ローレルコート新千里東町あかしの丘自治会
副会長	河野 昭一	新千里東町3の3自治会
会計	清水 千緋	東丘新聞委員会
会計	藤谷 雅紀	ガーデンヒルズ千里中央管理組合
会計	勝久 恭子	公募代議員からの理事（前会計）
監事	上田 稔	新千里桜ヶ丘自治会（元理事）
監事	倉垣 孝夫	ガーデンヒルズ千里中央管理組合（前理事）
監事	水野 和美	東丘小学校PTA（前理事）

2012 年度～2014 年度協議会活動総括と今後の課題

地域自治協議会発足後 3 年間の活動の振り返りと今後取り組むべき課題

活動方針	<ul style="list-style-type: none"> ①住民へのワン・ストップ・サービス化を目指す(方向性) ②住民ニーズの多様化や時代の変化に対応するには地域の課題は「住民による、住民のための、住民の組織」により解決する(理念)
活動実績	<p>協議会は理事会以外に次の部会・委員会の活動によって事業を推進してきた</p> <ul style="list-style-type: none"> ▼ 広報部会: ホームページの充実、掲示版の追加設置 ▼ まちづくり計画部会: 4 委員会の育成、協議会参加促進、高齢者施設誘致 ▼ 防災部会: 防災意識高揚、防災備蓄スタート、防災マップの作成 ▼ 環境委員会: テニスコ広場・交通安全等の課題解決、緑の保全の会の発足 ▼ 近隣センター移転計画対策委員会: 住民への情報発信と丁寧な合意形成 ▼ 夏祭り・新春交歓会・キャンドルロード: 実行委員会を設置し活動した
活動成果	<p>東町の対住民サービスは徐々にではあるが確実に向上してきた</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎ 町の意味の一本化による行政への要望の明確化、行政対応の迅速化 ◎ 活動拠点の確保(協働する場ができた、ヒト依存から組織依存に) ◎ 事業資金の拡充(Max 300 万円の交付金)による防災体制等の充実 ◎ イベントやワークショップ等への新たな参加者 ◎ 人材(4 団体の行事協力者 100 人に加わる新たな 100 人)の発掘 ◎ 諸団体との関係の向上(ゆるやかなつながりの中に協力関係の向上)
活動を推進する中で見えた問題点	<p>行政・東町諸団体・各自治会のそれぞれに容易に解決しない問題がある</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ 行政の縦割弊害が解消困難な中で、ワンストップサービスの実現性 ◆ 新規課題の掘り起こしと、対応策について諸団体との協力・協働の検討 ◆ 理事会・部会・委員会の人材 100 人余の継続確保 ◆ 任期 1 年のためスキル継承困難な自治会役員によるコミュニティ活性化 ◆ 自治会加入率の低下とコミュニティ活性化への参加の低迷 ◆ 協議会の事務局体制の維持継続(事務局人材の確保難)
今後の課題	<p>協議会発足 4 年目を迎え長中期的に取り組むべき課題がいくつかある</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆ 東町ビジョンの実施状況の評価方法の策定と評価の持続的な実行 ☆ パートナーシップ協定(地域と市の役割分担と連携)の締結 ☆ 地域づくり活動計画(地域の中期的な実施計画)の策定 ☆ 自治会体制強化(自治会の役員業務の魅力 up、自治会役員任期の長期化) ☆ 既存諸団体との協調・協働(自治会人材の融通、行事实施時期の調整) ☆ 東町住民の総意の集約、1 丁目地区の広報手段の検討

新千里東町地域自治協議会 2014 年度理事会報告

と き	内 容
4 月 13 日(日)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2013 年度事業報告・決算の検討 ・ 2014 年度事業計画・予算案の検討 ほか
5 月 18 日(日)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各部会・委員会の担当決定、事務局長の選任 ・ 夏祭り実施計画の検討 ・ 近隣センター移転計画対策委員会の立ち上げ ほか
6 月 15 日(日)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 夏祭り実施計画の検討 ・ 各部会・委員会の活動状況の報告 ・ キャンドルロード実行委員会の立ち上げ ほか
7 月 20 日(日)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 夏祭り実施計画の検討 ・ 各部会・委員会の活動状況の報告 ・ 近隣センター移転建替計画案に関するアンケートの検討 ほか
8 月 17 日(日)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 夏祭り実施要領の確認 ・ 近隣センターの移転建替え計画への対応検討 ・ 各部会・委員会の活動状況の報告 ほか
9 月 14 日(日)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 夏祭りの実施報告 ・ 次年度以降のキャンドルロードの実施について意見交換 ・ 各部会・委員会の活動状況の報告 ほか
10 月 19 日(日)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今年度のキャンドルロード事業計画・予算案の検討 ・ 交差点の安全対策等についての市への要望書の検討 ・ 各部会・委員会の活動状況の報告 ほか
11 月 16 日(日)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災部会を東町全体の自主防災組織として登録することの検討 ・ 新春交換会実行委員会の立ち上げ ・ 各部会・委員会の活動状況の報告 ほか
12 月 21 日(日)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各部会・委員会の活動状況の報告 ・ 新地区会館レイアウト案に対する市への要望書の検討 ・ 新春交換会の実施計画 ほか
1 月 18 日(日)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 協議会未加入マンションへの対応（グループ参加について）検討 ・ 東町の環境に関し市へ意見・要望を提出する際のお願い ・ 各部会・委員会の活動状況の報告 ほか
2 月 15 日(日)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 近隣センターや新地区会館に必要な機能等に関するアンケートの検討 ・ 新千里東町会館を春休みに自習室として開放することの検討 ・ 各部会・委員会の活動状況の報告 ほか
3 月 15 日(日)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今年度の事業報告・決算、来年度の事業計画・予算 ・ 各部会・委員会の活動状況の報告 ほか

広報部会

2014 年度活動報告

- 広報誌「ひがしおか」の共同発行(協議会ページ記事内容の選定と記事依頼)
- 協議会ホームページの作成・更新、毎月の理事会の概要掲載
- 公共掲示板の管理

5月25日	・部会長の選任 ・今年度の事業計画と部会運営について検討
通年	・協議会ホームページの更新(随時) ・広報誌「ひがしおか」への記事掲載(理事会 NEWS 等、年6回)

2014 年度会計報告

収入の部	—	0
支出の部	・広報誌「ひがしおか」分担金 (内訳)81~86号@53,300×6=319,800円 名簿号 0円	319,800円

2015 年度事業計画

- 広報誌「ひがしおか」の共同発行(協議会ページ記事内容の選定と記事依頼)
- 協議会ホームページの作成・更新、毎月の理事会の概要掲載
- 公共掲示板の管理

2015 年度予算計画

収入の部	—	0
支出の部	・広報誌「ひがしおか」分担金 (内訳)87~92号@53,300×6=319,800円 名簿号 53,300円 ・「新千里東町案内」分担金 50,000円 ・1丁目広報掲示板設置費用 50,000円	473,000円

まちづくり計画策定部会

部会活動の目的

東町のビジョン実現のため、住民のニーズを掘り起こし、必要なまちづくり計画を策定して行きます。

東町は集合住宅で構成され、順次、高層化され防犯、防災面では比較的安心、安全と言われます。

一方、東町に入居が始まって46年、新しい高層住宅に入居する新世代が再び増加しつつも、従来からの住民の高齢化は著しく、このような環境下で、個々人に活力があり、隣人に優しく、全ての住宅が魅力ある町として持続するため、課題を明確にし、まちづくりを進める必要があります。

2014年度活動報告

- ・ 部長に清水、副部長に今井両氏を選出。
- ・ 千里中央地区の商店・企業等との連携策や、新築マンションの協議会への参加呼びかけた。
- ・ 千里中央地区のマンションに、協議会への参加を呼びかける依頼文書を届けた。
- ・ 通学路の安全確保や新千里東町キャンドルロードへの参加の2点を勧誘話題として提案していく。
- ・ キャンドルロードの実施準備を進めていくため、実行委員会（委員長＝事務局・武藤氏）を立ち上げた。
- ・ 東町の住民や自治会の交流、企業等との協力関係づくりを目的に、10月25日（土）に新千里東町キャンドルロードを実施計画を作った。賛同団体と公募委員による準備委員会を立ち上げ、準備に入った。
- ・ 1丁目地区の事業者等との連携を進めるため、千里セルシーの商店会との共同企画を検討している。
- ・ 夏祭りへの千里中央地区商店会の協賛には感謝するとともに、継続しての連携を図っていく。
- ・ 1丁目地区のマンションについては、個人やグループでの参加を呼びかけることも含めて対応している。

ザー・千里タワー、ザ・千里レジデンスの管理組合との話し合いを重ねてきたところ、今回、ザ・千里タワーから、今後、協議会の活動案内等の配布について承認を得た。

- ・ 11月15日に開催されたセルシー広場のクリスマスツリー点灯式に協賛するなど、東町1丁目のマンションや事業者との関係づくりを進めた。
- ・ これまで取り組んできたコミュニティの活性化や高齢者問題などの活動実績と課題について話し合い、今後の検討事項の整理を行った。
- ・ 管理組合としての協議会加入が困難なマンションへの対応として、希望者によるグループでの参加を特例として認めることを検討している。
- ・ 1丁目地区のマンションへの働きかけとして、ザ・千里レジデンスとザ・千里タワーに案内チラシを配布した。

2014年度会計報告

- ・ まちづくり計画策定部会としては、市役所への交通費と池田市のシニアクラブ連合会視察の折りに交通費と手土産代を支出した。
- ・ 支出金額は合計で3千円

2015年度事業計画

- ・ 高齢者問題、高齢者向け介護事業の誘致
- ・ 子育て施設の誘致
- ・ 東丘版コミュニティ・スクールの検討
- ・ 自治会連携活動検討（コミュニティの活性化対策）

以上のまちづくり計画の策定に取り組むとともに、地域づくり活動計画の策定（地域の中期的な実施計画）に取り組む。

2015年度予算計画

- ・ 大きな支出を予定していないが、交通費等に充当する10千円程度の予算を計上する。

防災部会

2014 年度活動報告

- 防災訓練の実施：自治会単位での避難訓練、煙体験、消火器の取扱い、AED の取扱い、防災資機材の見学を行った。参加者は約 200 人。
- 防災マップの作成：防災マップを作成した。
- 防災マニュアルの制定：内容のイメージを共有し、組織体制について検討を重ねた後、東町災害対策本部の組織と連絡体制に係る骨子をまとめた。（別紙のとおり）
この後、各自治会における災害対策マニュアルを出来る限り早急に制定していく必要があるが、それらは、東町災害対策本部の組織と連絡体制（骨子）との関係性を配慮願うこととした。
- 備蓄品の購入：災害対策本部要員のためのマット、毛布等を購入した。

とき	内容	案件等
5 月 25 日(日)	会議	・ 部会長・副部会長の選出、前年度からの引継ぎ ・ 前年度活動報告と今年度活動計画 ほか
6 月 22 日(日)	会議	・ 今年度の活動計画の確認 ほか
7 月 27 日(日)	会議	・ 各マンションの備蓄状況の報告 ・ 東丘小学校内の備蓄倉庫の点検 ほか
9 月 28 日(日)	施設見学	・ 大阪市立阿倍野防災センターの見学
10 月 26 日(日)	会議	・ 防災訓練の実施内容の検討 ・ 防災マップ、防災マニュアルの作成検討 ほか
11 月 16 日(日)	防災訓練	・ 防災訓練
12 月 21 日(日)	会議	・ 防災訓練の反省会 ・ 防災マップ、防災マニュアルの作成検討 ほか
1 月 25 日(日)	会議	・ 備蓄品の購入検討 ・ 防災マップ、防災マニュアルの作成検討 ほか
2 月 22 日(日)	会議	・ 備蓄品の購入検討 ・ 防災マップ、防災マニュアルの作成検討 ほか
3 月 7 日(土)	防災講座	・ 防災講座（女性防火クラブ主催）の受講
3 月 22 日(日)	会議	・ 今年度の活動報告と決算 ※ ・ 次年度の活動計画と予算

2014 年度決算報告

収入の部	—	0
支出の部	・ 大阪市立阿倍野防災センターの見学 23 名分交通費 ・ 備蓄品（ビブス、対策本部要員用避難所用具） ・ 防災マップ用地図原版	19,320 359,310 合計 380,130

防災部会

2015 年度活動計画

- 防災訓練の実施：前年度よりも内容を充実させた避難所運営想定の実施訓練と AED 訓練。
- 防災マニュアルの検討：組織体制と各々の役割等について検討。
- 備蓄品の購入：防災訓練やマニュアル検討の結果に基づいて必要な備蓄品を購入。

とき	内容	案件等
5 月 24 日(日)	会議 防災講座	・ 部会長・副部会長の選出、前年度からの引継ぎ ・ 防災セミナー（市の出前講座）
7 月 12 日(日)	会議	・ 防災マニュアルの作成検討
9 月 13 日(日)	会議	・ 防災訓練の実施内容の検討 ・ 防災マニュアルの作成検討
10 月 25 日(日)	防災訓練	・ 防災訓練の実施
11 月 8 日(日)	会議	・ 備蓄品の購入検討 ・ 防災マニュアルの作成検討
1 月 10 日(日)	会議	・ 備蓄品の購入検討 ・ 防災マニュアルの作成検討
2 月 14 日(日)	防災訓練	・ AED の取扱い訓練
3 月 13 日(日)	会議	・ 今年度の活動報告と決算 ・ 次年度の活動計画と予算

2015 年度予算計画

収入の部	—	0
支出の部	・ 防災マニュアル印刷	300,000
	・ 備蓄品、防災訓練用備品	200,000
	・ 事務用品（防災訓練等） ほか	12,000
	合計	512,000

環境委員会

2014 年度活動報告

- ・委員長に和田園子氏を選任。
- ・5月17日に東町公園のまち歩きを実施した(参加者15人)。
- ・アダプト清掃活動への関心を高める広報を行い、参加を呼びかける。
- ・6月14日に、今年度2回目のまち歩きを千里中央公園周辺で実施した(参加者18人)。
- ・5月と6月に実施したまち歩きの結果に基づいて、当面自分たちでできること、行政に対策を諮ること、継続検討する事項など、短期・長期の課題を整理した。
- ・自然環境を守る「(仮称)緑保全の会」の立ち上げに向けて、メンバーを募集した。
- ・5月17日まち歩きでの課題について市回答も踏まえて検討、対応を行っている。
- ・ジェイグランから委員会参加希望の申し出があり新設道路について疑問、要望が提示された。
- ・阪急ホテル-UR間の舗装工事が9月29日~10月17日に行われた。
- ・もみじ橋通りへの休憩場所(ベンチ)の設置の検討が開始された。
- ・ジェイグラン脇の側溝や、櫛の木橋下の交差点(府営住宅新棟駐車場からの道路と市道との交差点)の安全対策、危険側溝や道路貫通の課題などについて市に要望書を提出した。
- ・もみじ橋通りへの休憩場所(ベンチ等)の設置について、場所や整備内容の検討を進めた。
- ・市に提出した要望書に基づいて、現地確認と協議をし、櫛の木橋下の樹木を伐採してもらった。順次、対応・工事を行う予定。
- ・緑保全の会は、1月以降、自然観察のイベ

ント企画を進め、環境整備への関心を深めながら、東町内の公園の整備に向けて活動を行った。

- ・2月14日(土)に市と協働で長谷池の藻の除去作業を行った。また、市に要望していたテニ横広場の整備工事が完了した。

2014 年度会計報告

- ・アダプト清掃、環境まち歩き及び長谷池の藻の除去活動時の茶購入 8,980円

2015 年度活動計画

- ・櫛の木橋下の交差点の安全対策として歩行者スペースの設置、もみじ橋通りへの休憩場所(ベンチ)の設置、樹木の剪定など東町公園やグラウンドの管理に関する事柄などについて、市と協議を進めていく。
- ・てによこ広場横の空きスペースの活用を検討、実施していく。(桜、梅などを植樹)
- ・環境委員会の開催を毎月実施でなく、頻度を少なくする。(委員負担軽減の為)
- ・今年度から必要に応じて豊中市(コミュニティ政策課、担当部署)担当にも参加を依頼する。
- ・アダプト清掃(毎月第四日曜日)
- ・環境まち歩き及び公園巡り(年数回)
- ・長谷池の藻の除去
(12月~2月のいずれかの月に1回)

2015 年度予算計画

- ・アダプト清掃、環境まち歩き及び長谷池の藻の除去活動時の茶購入 10,000円
- ・てによこ広場横への植栽 200,000円
- ・もみじ橋通りのベンチ設置 100,000円

近隣センター移転計画対策委員会

2014 年度活動報告

1. 近隣センター移転計画対策委員会設置
 - ・まちづくり計画策定部会から分離し、近隣センター移転計画対策委員会を設置した。
 - ・ニーズの集約などを進めるほか、より良い計画とするため、専門の学識者等をメンバーとするワーキンググループを設置した。
 - ・委員長に小川浩一氏、副委員長に水野和美氏を選任。より良い計画を目指し、市や府に働きかけていくための検討を進めた。
2. 近隣センター移転建替え計画(以下移転計画)に対するアンケート
 - ・移転計画案に対する東町の要望等を取りまとめるためアンケート調査を実施した。グラウンドメゾン、3-3、OPH の各自治会、アソカ幼稚園、街角広場の協力があった。
 - ・アンケートを踏まえ、新地区会館図1を作成
 - ・夏祭り、文化祭等の会場を利用して移転計画の PR と更なる意見要望のヒヤリング
3. 移転計画に対する市長宛要望書の提出と関係部局を訪問し話し合いを実施した。
 - ・この件に関し、豊中市議会において「できるだけ地元の意見を聴くよう努力する」と市から回答があった。
 - ・市に対して、9 月理事会での説明を依頼するとともに、住民説明会の実施を求めた。
4. 移転計画に関する市及び府タウン管理財団からの住民説明会開催(110 名参加)
5. 第 1 回ワークショップ(以下WSと略す)の開催
6. 近隣センター地権者との話し合いを実施
7. WSで出された意見や市との協議に基づいて、新地区会館のプラン作りを進めた。
8. 第 2 回WSを開催し、街角広場やオープンスペースに関する意見をまとめた。
新地区会館図2を作成
9. 移転計画に関する全住民対象アンケート

- ・近隣センターや新地区会館に必要な機能等に関するアンケートを全戸に配布し、東町としての意見・要望を集約した。
 - ・約 380 件(8%強)の回答が得られた。
日常生活に必要な各種便利サービス、医療介護サービス、街角広場のような人が集まれる室内の場などに多くのニーズ
 - ・全自治会から相当の回答があった、東町全域にとり関心事であることが分かった。
10. 4 月度対策委員会において市から移転建替え計画案が示された。(資料次頁)
 11. 第3回WS開催(4月19日)

2014 年度会計報告

- ・各種資料作成・データ解析その他を外部専門家に委託し報酬を支払った。
- ・各種資料の印刷、WS用事務用品の購入
- ・9 万円支出

2015 年度活動計画

1. 現近隣センターにある機能について建替え後も必要とする機能の優先順位及び新たに加えるべき機能を決定する。
2. 新地区会館に必要な機能について効率的な利用方法を検討する。
3. 公益ゾーンに作る新地区会館及びオープンスペース、自転車置き場等付帯施設の位置と規模をとりまとめる。
4. 上記1~3について 7 月末をめどにとりまとめ、行政の都市計画作業に間に合わせるタイミングで意見要望を申し入れる。

2015 年度予算計画

- ・各種資料作成・データ解析等の作業を依頼する外部専門家に対する報酬
- ・各種資料の印刷、WS用事務用品の購入
- ・予算10万円計上

夏祭り実行委員会

2014 年度活動報告

1. 全体評価

- ・こどもパレード、子供のダンスは初の試みだったが非常に良かった。
- ・子供のダンスでは東丘小学校 PTA の機転とリードにより連携がよかった。
- ・抽選は外れが多く発生した。外れても残り福がある事を根付かせるのも1つ。
- ・盆連休明けはゲリラ豪雨の確率が高い。実施時期と雨天対応を検討すべき。
- ・ステージの設置場所が不適當。ごく一部の人しか楽しめなかった。櫓の近くに考える必要がある。
- ・協賛金依頼に始まる抽選券への協賛企業名印刷、賞品名印刷、配布などを考えると準備開始時期を相当早める必要がある。
- ・テント貸与は良かったとの声が多かった。
- ・祭り好きの人と集団による自主運営の祭りを進めたが、計画から食材・器材の調達まで自主的に行った団体は約半数。

2. 運営体制

- ・夏祭り当日、理事は所属団体の活動もあることからその業務を中心に参加願い、本部業務は別のメンバーで担う必要がある。
- ・事務局体勢が手薄になってきており、準備段階に実務を担ってくれるボランティアを確保する必要がある。
- ・業務分担、作業内容の明確化をはかる。
- ・事務局体勢として新たなサポートメンバーを探す。

3. 連絡・連携手段

- ・雨天対応のためのスピーカーへのカバー

の影響で音声による周知が良くなかった。

- ・連絡、急な呼び出しを行うため携帯電話番号を予め交換しておいた方がよい。
- ・東西南北各所にブロックリーダーの配置を検討する。
- ・法被は暑くて着ていられない、腕章等を準備し、来場者、模擬店スタッフに対し役割をわかりやすくした方がいい。
- ・学校の放送システム（有線）の借用、活用を検討する。
- ・防災無線等の使用を検討する。
- ・セキュリティー業界が使用するようなイヤホン式の無線機を検討する。

4. 照明

- ・照明が不足、店舗によりアンバランス。
- ・模擬店配置計画そのものが不適當だった、体育館側に配置する計画を再検討する。
- ・高齢者席は照明がなく真っ暗だった。
- ・休憩席に照明がなかったので暗かった。足元が暗く危険である。
- ・模擬店に於いても場所により電球の数にバラつきがあった。

2014 年度決算報告

決算収入 1,370 千円、支出 1,260 千円
全模擬店の売上高 1,280 千円

2015 年度事業計画

2014 年度並みのイベントを実施する。実施時期は盆連休前の 8 月 8 日（土）を予定。雨天順延はしない。

2015 年度予算計画

2014 年度並みの予算計画を組む。

新春交歓会実行委員会

2014 年度活動報告

1. 全体評価
 - ・1月10日(土)に実施した、前年度の第1週に比べ、適当な実施時期であった。
 - ・全ての団体の自己紹介ができたことは、最後まで盛り上がりただけでなく、このイベントの目的である諸団体間の交流が出来、良かった。
 - ・参加者の受付に手間取り、約20分開会が遅れた、受付方法など見直しが必要。
 - ・開会前の祝典演舞が長過ぎた感がある、次回2種目とするかどうかは検討する。

2. 参加者

- ・協議会参加団体中、38団体105名参加。
- ・地域内の企業・団体から12名参加。
- ・豊寿荘、千里体育館、1丁目2商店会など相互に関係強化を期待する企業・団体の参加があり、また、西町連合自治会事務局長の見学参加などもあった。

3. 会場

- ・東町会館2階集会室で、床カーペット敷き、土足入場可、着席方式13卓とし108名分設営した。最終的に105名出席。

4. 食事

- ・大皿盛り中華オードブル、和総菜、寿司(12卓)を用意した、不足はなかった。
- ・ピザ大14皿を用意、不足はなかった。

5. 企業向け案内

- ・東町の企業に案内状を郵送した処、例年がない参加があった。次回も継続する。

2014 年度会計報告

- ・収入:会費徴収分 105千円
- ・支出:食料費他 168千円

2015 年度事業計画

- ・日程:1月9日(土)12:00～
- ・他は前年度並みのイベントを実施する。

2015 年度予算計画

- ・前年度並みの予算を計上する。

東町キャンドルロード実行委員会

2014 年度活動報告

1. 委員会の組成

- ・2014年7月20日(日)理事会に於いて10月25日(土)に東町キャンドルロードを実施する事が承認された。同時に8月8日(金)に準備委員会を開催する事も承認された。
- ・8月8日(金)準備委員会会議を開催。東町キャンドルロード実行委員会委員長として武藤正治氏、副委員長として福岡鈴子氏、小川浩一氏、会計として勝久恭子氏を選出、了承される。

- ・8月30日(土) 実行委員会開催
- ・9月20日(土) 実行委員会開催
- ・10月11日(土) 実行委員会開催
- ・12月10日(水) 全体反省会

2. 開催主旨

町全体の高齢化率が進む中、自治会加入率の低下が地域全体の問題として憂慮されている。日頃交流のない人達が共にイベントに参加する事によって、新たな交流を育み地域全体のコミュニティーの活性化に繋げる事に期待する。

3. 紙コップへの絵描き

- ・福祉委員会、民生児童委員の食事会
- ・ダディース主催のカレーキャンプ
- ・夏祭り(8月23日)
- ・敬老の集い(9月13日)
- ・ふれあい運動会(10月5日)

学習塾や各自治会・団体主催のイベントなどで紙コップへの絵描きの協力を得る事が出来た。

4. 全体評価

初めてのイベントでもあり、戸惑いと失敗もあったが、当初予定していたキャンドルの数1万個を大きく上回る約2万個のキャンドルとなった。結果として地域の多くの人たちが楽しめ、日頃交流する事のない人たちに新たな交流の場を提供する事が出来た。今回の反省点をじゅうぶんに活かし、今後の活動に繋げていきたい。

2014 年度会計報告

- ・収入：野菜スープ売上 11,050円
- ・にぎわいづくり支援事業助成金：138,000円
- ・支出：キャンドル、紙コップ等 289,833円
- ・協議会負担：151,833円

2015 年度事業計画

- ・日程：11月7日(土)
千里キャンドルの日程に合わせて、こぼれび通り、近隣センター付近での開催を検討する。

2015 年度予算計画

上記イベントに関して

- 紙コップ、キャンドル代 137,000円
- 保険料 5,000円
- 証紙手数料 5,000円
- 旅費・交通費 5,000円
- 印刷費 18,000円
- 備品 30,000円
- 合計 200,000円予算計上する。

新千里東町会館運営委員会

2014 年度活動報告

- ・4月2日(木)新千里東町会館(以下会館)運営委員会を開催した。
 - ・運営委員長に高野光男氏を選出した。
 - ・会館運営細則の一部を改正した。
 - 4 使用上の細則の(2)項に但し書き以下の文章を追加する。
- (2)政治活動、宗教活動のための使用は認めない。
但し、公職選挙法に基づく立候補者演説会の開催の場合はこの限りではない。

平成 26 年度事業報告

1. 東町会館の管理運営及び日常業務を東町交流室に業務委託した。
2. 会館利用料を改訂した(5月18日)。
3. 会館利用実績…()利用件数、利用料

	2014 年度	2013 年度
教室・塾	797,800(104)	937,205(78)
諸団体	187,400(70)	312,300(136)
自治会	15,400(15)	9,400(7)
計	1,000,600(189)	1,258,905(221)

*利用料(エアコン使用料を含む)を改訂した結果、教室・塾の利用件数が増加したにもかかわらず減収となった。

4. 会館整備

- *1階集会室:キャビネット設置1台
- *1階集会室:椅子の更新24脚(劣化)
- *2階集会室:テーブル収納台車1台、椅子収納台車2台設置(危険防止と整理整頓)
- *2階集会室:スノコ4台と下足棚設置(2階集会室等への出入り改善)
- *2階集会室:掃除機更新1台(劣化)
- *2階厨房:湯沸かし器2台更新(劣化)
- *2階厨房:ガス警報器交換(劣化)

*2階会館入口:ドアガラス交換(破損)

2014 年度会計報告

(1)収入

	2014 年度	2013 年度
前期繰越金	4,680,921	4,843,213
会館使用料(営業目的)	797,800	937,205
会館使用料(団体一般)	202,800	321,700
利息等	725	1,748
合計	5,682,246	6,103,866

(2)支出

	2014 年度	2013 年度
水光熱費	384,099	346,242
管理人手当	175,665	373,600
備品購入	324,090	499,800
修繕	32,772	46,140
消耗品その他	89,916	156,893
次期繰越金	4,675,704	4,680,921
合計	5,682,246	6,103,866

2015 年度活動計画

1. 2014 年度利用料改定の結果、減収となったが教室・塾、自治会の利用は増加した。当施設の目的に照らせば利用料は据え置くべきと運営委員会で決定した。
2. 2階集会室利用促進
 - ・2階集会室の利用促進のために、内部の模様替えをし易くするとともに老朽劣化したテーブル・椅子を更新する。
 - ・利用促進の一環として、自習室として利用し、必要なモニターを設置する。

2015 年度予算計画

1. モニター設置	100,000
2. テーブル購入 16 台	320,000
3. 椅子購入 48 脚	160,000
備品購入合計	580,000

東丘コミュニティルーム管理運営委員会

2014年度活動報告

4月6日午前:運営委員会を開催し、規約の改定・費用負担・清掃について協議し、4月13日の理事会に報告後実施することになった。

6月8日午後:運営委員会を開催し、今年度委員・役割分担・セキュリティカードの管理方法・清掃方法を決定した。

7月8日夜:定期的に利用している利用者懇談会を開催し、利用上の注意事項などを確認した。

3月22日:老朽化していたコミュニティルームのスリッパを更新した。(協議会経費)

2014年度会計報告

蛍光灯等購入 4,568円

2015年度活動計画

作業分担(清掃も含む)の見直し

2015年度予算計画

消耗品購入費 10,000円

東丘小学校芝生委員会

2014 年度活動報告

1. 芝刈り等作業実績

体協・アダプト団体やPTAはじめ地域の皆さんの協力で、ほぼ予定通りに進めることができた。

毎月第2水曜日午後、東丘子ども教室「グリーンマップを作ろう」では、最初に子どもたちが除草作業を行っている。また、PTA「遊び場解放」でも、余裕がある時間帯に除草作業を行った。

2. その他報告事項

- ・東町夏祭りに飲み物コーナーを出店しました。(8月24日)
夏祭りでは、芝生が皆さんの憩いの場所となりました。
- ・おおさか芝生優秀賞を受賞しました(8月26日)
平成26年度「おおさか芝生優秀賞」東丘小学校芝生委員会が選ばれ、8月26日に大阪府庁で松井知事より表彰されました。
- ・スプリンクラーヘッド(2基)を交換しました。(9月10日)
- ・大阪芝生教室を開催しました。(9月21日)
大阪府の支援の下、おおさか芝生教室「芝刈り・肥料散布編」を開催しました。初心者向けの分かりやすい講習でしたので、参加者からは好評でしたが、「年度初めならもっと良かった」との声もありました。
- ・8月に傷ついた芝生が修復されました。(9月29日)
重機走行(8月9日発生)で、芝生が大きく傷つきました。自然回復が進んでいますが、9月29日目土を撒いて段差の解消を図っています。

2014 年度決算報告

※収入:団体協力金を始めとして夏祭りの出店・募金等など、ほぼ予定通りとなっています。地域自治協議会は、会計上の都合により、資材(約20千円相当)の現物協力です。

※支出:肥料は、7月・8月の施肥量減及び

おおさか芝生教室での寄付(60kg)により、購入する必要がありませんでした。(期末在庫13袋260kg)

※修繕費:スプリンクラーヘッド交換(2基分50,750円)のうち、20,000円は地域自治協議会が負担しました。芝生委員会は、30,750円+振込手数料324円を支出しました。

※目砂:東町キャンドルロード委員会から寄付がありました。(約40kg)

この結果、次年度繰越金は、407千円となりました。

2015 年度事業計画

※維持管理作業

- ・第2日曜日前後・・・体協(4月～8月)・PTA(9月・10月)
- ・第4日曜日にアダプト活動に合わせて、芝生委員会・地域団体とPTA

2015 年度予算計画

※収入:団体協力金を含めて平成26年度とほぼ同額で予算化 582千円

※支出

肥料・・・年間必要量有機肥料現在在庫が13袋ありますので、新年度は購入しません。

(第2回芝生委員会で検討したリン酸分の少ない肥料は次年度からになります)

資機材購入・・・芝刈り機替え刃やフィルター購入を予定。

修繕費・・・今年も50千円を計上。その他・・・暑さ対策や雑草対策用具など

※繰越金

現時点での収入・支出バランスを見ると、毎年80千円～100千円のプラスとなります。繰越金は、芝生関連の積立金として、機器・設備の更新に備えます。

当面500千円を目標。

2015 年度事業計画の骨子

新千里東町地域自治協議会は、東町が地域自治の目標として掲げるビジョン「住んでみたい、住んで良かった、これからも住み続けたい東町」を実現するため、地域内の住民と団体、更には、行政との連携を計り、以下の事業を実施する。

地域自治のビジョンと新千里東町地域自治協議会活動の周知に努めつつ、前年度からの事業を継承し、且つ変化する社会環境および住民のニーズに対応するために必要な事業を進める。

広報部会(適宜開催)	広報誌「ひがしおか」の協議会ページ記事内容の選定と記事依頼 協議会ホームページの作成・更新、毎月の理事会の審議結果の要約発行 情報発信の基盤強化(新千里東町一丁目地域に対する広報手段の検討)
防災部会(奇数月開催)	防災マニュアルの作成(災害対策本部の設置と避難所運営など) 東町防災訓練(避難所運営など) 防災備蓄品の整備 防災講座
まちづくり計画策定部会(奇数月開催)	まちづくり計画の策定 ・高齢者問題、高齢者向け介護事業の誘致 ・子育て施設の誘致 ・東丘版コミュニティ・スクールの検討 自治会連携活動(コミュニティの活性化対策)の検討 地域づくり活動計画の策定(地域の中期的な実施計画) 安心安全事業検討、防犯検討、生涯学習検討
環境委員会(偶数月開催)	東町の歩道・防犯上の危険箇所点検まち歩き 東町内の公園の整備(中央公園の池回りの整備) 東町の美化向上(アダプトロード清掃活動にボランティアの参加促進・各自治会周辺美化活動)
近隣センター移転計画対策委員会(偶数月開催)	東町近隣センター移転計画に対する東町の要望をとりまとめ計画主体の豊中市に意見具申
夏祭り実行委員会	8月8日(土): 祭り好きの住民による自発的・自主的な祭りの実施
キャンドルロード実行委員会	11月7日(土): 自発的参加のボランティアを中心として実行する新しいイベントとして実施 千里中央公園の千里キャンドルロードプロジェクト主催のイベントとの共催
新春交歓会実行委員会	1月9日(土): 諸団体関係者及び多くの住民が交流しあう場として実施
新千里東町会館運営委員会	会館施設(1階集会室、2階集会室・和室)の貸室利用促進 会館施設の整備及び什器備品の更新
コミュニティルーム運営委員会	東町コミュニティルーム(Aルーム、Bルーム)の管理運営 コミュニティルームの什器備品の更新
東丘小学校芝生委員会	校庭芝生の維持管理(月2回) 校庭芝生を通じたイベント

※月例開催の4部会・委員会(防災・まちづくり・環境・近隣センター)を隔月開催に変更

※委員会決議事項の理事会承認手続きに関して効率的な運営方法の検討

新千里東町地域自治協議会 2014年度(平成26年度)決算総括表
(2014年4月1日～2015年3月31日)

I. 一般会計

＜収入の部＞

(単位:円)

科目	本年度予算額	本年度決算額	備考
負担金収入	279,000	305,100	
自治会負担金	279,000	305,100	各自治会から1世帯100円
事業収入	1,567,000	1,689,868	
東町交流室運営事業収入	3,000	22,650	コピー代、原稿作成料
東丘小学校芝生事業収入	191,000	178,271	団体協力金、芝生募金等
夏祭り盆踊り大会収入	1,267,000	1,372,897	各自治会から1世帯200円、協賛金等
新春交歓会収入	106,000	105,000	参加費
キャンドルロード収入	0	11,050	模擬店売上
補助金収入	2,548,000	2,686,000	
市補助金	2,548,000	2,548,000	地域自治組織活動交付金★
大阪府タウン管理財団助成金	0	138,000	キャンドルロード事業に充当
寄附金収入	1,000	0	
寄附金収入	1,000	0	
その他収入	25,000	23,303	
受取利息	1,000	237	預金利息
雑収入	24,000	23,066	共同募金還付金
当期収入合計(A)	4,420,000	4,704,271	2014年度の収入額
前期繰越収支差額 ※	1,748,000	1,749,106	2013年度からの繰越金
収入合計 (B)	6,168,000	6,453,377	

※前期からの繰越金の内訳(前期繰越収支差額内訳)

(単位:円)

科目	本年度予算額	本年度決算額	備考
東丘小学校芝生事業	275,000	275,506	芝生基金の積立額
夏祭り盆踊り大会	763,000	763,450	事業の収支差額
地域自治推進事業等	710,000	710,150	自治会負担金の収支差額

＜支出の部＞

(単位:円)

科目	本年度予算額	本年度決算額	備考 (★は市補助金対象事業)
管理費	242,000	249,312	
組織運営費	242,000	249,312	★会議資料印刷、事務用品等
事業費	3,967,000	4,112,419	
コミュニティルーム運営事業	10,000	4,568	蛍光灯、清掃用具等
東町交流室運営事業	780,000	990,203	★スタッフ謝礼金、光熱水費等
東丘小学校芝生事業	90,000	66,851	資機材、肥料等(芝生基金は下表参照)
夏祭り盆踊り大会	1,244,000	1,259,993	模擬店材料、機器レンタル料等
新春交歓会	167,000	168,477	軽食、飲料等
情報発信・共有事業	410,000	319,800	★新聞ひがしおか分担金
地域自治推進事業	560,000	922,397	★キャンドルロード、近隣センター移転 建替えワークショップ等
防災事業	706,000	380,130	★施設見学、備蓄品等
予備費	30,000	0	
協議会予備費	30,000	0	
当期支出合計(C)	4,239,000	4,361,731	2014年度の支出額

科目	本年度予算額	本年度決算額	備考（★は市補助金対象事業）
当期収支差額(A)－(C)	181,000	342,540	2014年度の収支差額
次期繰越収支差額予定額(B－C)	1,929,000	2,091,646	2015年度への繰越金(明細は下表)

※次期への繰越予定金額の内訳(次期繰越収支差額予定額内訳) (単位;円)

科目	本年度予算額	本年度決算額	備考
東丘小学校芝生事業	376,000	407,142	芝生基金への積立額
夏祭り盆踊り大会	786,000	876,354	事業の収支差額
地域自治推進事業等	767,000	808,150	自治会負担金の収支差額

II. 東町会館管理運営特別会計

<収入の部> (単位;円)

科目	本年度予算額	本年度決算額	備考
事業収入	1,000,000	1,000,600	
東町会館運営事業収入	1,000,000	1,000,600	会館使用料
その他収入	1,000	725	
受取利息	1,000	725	預金利息
当期収入合計(A)	1,001,000	1,001,325	2014年度の収入額
前期繰越収支差額	4,680,000	4,680,921	前年度からの繰越金
収入合計 (B)	5,681,000	5,682,246	

<支出の部> (単位;円)

科目	本年度予算額	本年度決算額	備考
管理費	1,252,000	1,006,542	
東町会館管理費	1,252,000	1,006,542	東町会館の管理運営
当期支出合計(C)	1,252,000	1,006,542	2014年度の支出額
当期収支差額(A)－(C)	△ 251,000	△ 5,217	2014年度の収支差額
次期繰越収支差額予定額(B－C)	4,429,000	4,675,704	次年度への繰越金

上記のとおり会計報告いたします。

新千里東町地域自治協議会

会長 小川浩一
 会計 清水千緋
 会計 勝久恭子

2015年(平成26年)4月27日、会計監査の結果、上記記述が正確かつ適正であったことを報告致します。

新千里東町地域自治協議会

監事 上田稔
 監事 桑原茂樹

新千里東町地域自治協議会 2015年度(平成27年度)収支予算

(2015年4月1日～2016年3月31日)

2,893,000

(内訳)管理費 355,000

事業費 2,538,000

<支出の部>

I. 一般会計 (単位;円)

(助成額は千円未満切り捨て)

大科目	中科目	小科目	本年度予算額	前年度決算額	備考
1. 管理費			355,000	249,312	協議会・事務局の運営経費
	(1)組織運営費		355,000	249,312	総会、理事会、部会、委員会、事務局の会議・作業等
		★ 会議費	80,000	77,761	会議資料印刷代80,000
		★ 旅費交通費	5,000	3,760	市・関係機関への手続き等の交通費・駐車場代
		★ 消耗品費	200,000	124,782	事務用品、用紙、コピー機インク代等
		★ 食糧費	8,000	1,466	来客用茶代
		★ 通信費	2,000	1,395	郵送料等
		★ 備品費	60,000	40,148	事務備品
2. 事業費			4,219,000	4,104,177	
	(1)コミュニティルーム運営事業		10,000	4,568	
		消耗品費	10,000	4,568	清掃用具、蛍光灯等
	(2)東町交流室運営事業		1,043,000	981,961	
		★ 謝礼金	840,000	786,400	ボランティア謝礼70,000×12月
		★ 消耗品費	0	2,726	※組織運営費にまとめて計上
		★ 食糧費	0	2,451	※組織運営費にまとめて計上
		★ 光熱水費	110,000	100,335	電気代、水道代
		★ 通信費	75,000	72,049	電話・インターネット料金6,000×12月
		★ 手数料	18,000	18,000	ごみ処理料1,500×12月
	(3)東丘小学校芝生事業		90,000	66,851	
		消耗品費	40,000	15,551	肥料代20,250、資機材10,000、ガソリン代ほか10,000
		修繕費	50,000	51,300	資機材の修繕
	(4)夏祭り盆踊り大会		1,265,000	1,259,993	
		謝礼金等	50,000	50,000	舞台出演者・看護師等謝礼
		旅費交通費	2,000	0	物品等買出し時の駐車場代
		消耗品費	713,000	712,528	コピー等30,000、模擬店物品・食材・飲料550,000、抽選会景品130,000ほか
		食糧費	183,000	183,068	実行委員会会議お茶代5,000、買出し・準備設営(前日・当日)のお茶・弁当代150,000ほか

大科目	中科目	小科目	本年度予算額	前年度決算額	備考
		使用料及び賃借料	120,000	120,246	模擬店機器レンタル
		手数料	20,000	20,000	ごみ処理
		委託料	165,000	165,432	配電設備設営・撤去
		保険料	2,000	2,000	保険(食中毒対応)
		備品費	10,000	6,719	備品
		(5)新春交歓会	166,000	168,477	
		謝礼金	5,000	0	出演者への謝礼
		消耗品費	7,000	6,465	紙皿・コップ・ごみ袋等
		食糧費	147,000	146,962	飲物30,000、料理110,000ほか
		通信費	2,000	2,050	企業等への案内状送付
		負担金	10,000	13,000	役員・事務局・スタッフ参加費
		(6)情報共有・発信事業	473,000	319,800	
	★	負担金	273,000	169,800	新聞ひがしおか(十名簿号)53,300×7回、東町案内発行
		負担金	150,000	150,000	新聞ひがしおか(従来負担分)
	★	備品費	50,000	0	1丁目地区への掲示板設置
		(7)地域自治推進事業	660,000	922,397	※環境整備・近隣センター移転計画対策の経費を含む
	★	謝礼金	80,000	90,000	近隣センター移転建替えワークショップ講師謝礼
	★	旅費交通費	10,000	3,280	他市町村の事例研究(視察)の交通費、事業実施にかかる手続き時の駐車場代
	★	消耗品費	200,000	298,481	環境まち歩き、キャンドルロード、近隣センター移転建替えワークショップ等にかかる事務用品等
	★	食糧費	10,000	9,788	アダプト清掃活動やまち歩き開催時のお茶
	★	手数料	5,000	13,412	キャンドルロード実施時の許可手続きにかかる大阪府証紙
	★	保険料	5,000	4,500	キャンドルロード行事保険
	★	備品費	350,000	502,936	植樹用樹木200,000、ベンチ100,000ほか事業用備品
		(8)防災事業	512,000	380,130	
	★	旅費交通費	0	19,320	
	★	消耗品費	10,000	0	防災訓練用消耗品
	★	食糧費	2,000	1,500	防災訓練時のお茶
	★	印刷費	300,000	0	防災マップ印刷(A2判)4,500枚
	★	備品費	200,000	359,310	防災備蓄品、防災訓練備品

大科目	中科目	小科目	本年度予算額	前年度決算額	備考
3. 予備費			30,000	0	
	(1)協議会予備費		30,000	0	
		予備費	30,000	0	
当期支出合計(C)			4,604,000	4,353,489	
当期収支差額(A)－(C)			223,000	350,782	
次期繰越収支差額予定額(B)－(C)			2,314,646	2,099,888	次年度への繰越し予定額

II. 東町会館管理運営特別会計 (単位:円)

大科目	中科目	小科目	本年度予算額	前年度決算額	備考
1. 管理運営費			1,247,000	1,006,542	新千里東町会館の管理・運営
	(1)東町会館管理運営費		1,247,000	1,006,542	
		人件費	177,000	175,665	管理人手当
		水道光熱費	390,000	384,099	電気代、ガス代、水道代
		備品、修繕	580,000	356,862	モニター100,000、テーブル320,000、いす160,000
		雑費	100,000	89,916	レンタルモップ代ほか
当期支出合計(F)			1,247,000	1,006,542	
当期収支差額(D)－(F)			△ 147,000	1,402,527	
次期繰越収支差額予定額(E)－(F)			4,528,704	4,675,704	次年度への繰越し予定額